

MⅡ31-1

2026年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】
文学研究科 臨床人間学専攻 現代社会学専修 (博士前期課程)

科目：論文・専門科目 (辞書使用=不可) [解答用紙は【1】に1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【1】次の(1)～(5)から3つの問いを選んで答えて下さい。選んだ番号を明記すること。

(1) セクシュアリティは自然なものではなく社会的に構築されているが、その構築がいかにジェンダー化されているか、例を挙げて詳しく説明して下さい。

(2) ジグムント・バウマンは、社会が近代化の第一段階である「ソリッド・モダニティ」から、今日「リキッド・モダニティ」の段階に入っていると論じる。これについて、次の①②③すべてに答えて下さい。

- ①ソリッド・モダニティを説明して下さい。
- ②リキッド・モダニティを説明して下さい。
- ③ソリッド・モダニティからリキッド・モダニティへの移行の要因を述べて下さい。

(3) 質的調査法に関する、次の用語①②③すべてを説明して下さい。

- ①コーディング
- ②エスノグラフィー
- ③ライフヒストリー

(4) 社会調査に関し、調査者はどのような研究倫理に責任を果たさなければならないか。項目に分けて、具体的な配慮の方法を含めて述べて下さい。

(5) 社会学とはどのような学問か。経済学、政治学、人類学、心理学などと関連付け、比較しながら述べて下さい。

MⅡ91-2

2026年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】
文学研究科 臨床人間学専攻 現代社会学専修 (博士前期課程)

科目：論文・専門科目 (解答適用＝不可) (解答用紙は【Ⅱ】に1枚を使用し、出題番号を明記すること。)

【Ⅱ】次の用語から5つを選び、番号を明記してから詳細な説明を書いて下さい。

- (1) クイア・スタディーズ
- (2) 階層移動
- (3) ラベリング論
- (4) 社会関係資本
- (5) 環境的公正
- (6) 感情労働
- (7) 近代家族
- (8) ポピュリズム

MⅡ31-3

2026年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】
文学研究科 臨床人間学専攻 現代社会学専修 (博士前期課程)

科 目：論文・専門科目 (障害使用＝不可) (解答用紙は【Ⅱ】に1枚を使用し、出題番号を明記すること。)

【Ⅱ】次の2つのグラフは、高校生・大学生男子と高校生・大学生女子の、性に関するさまざまな規範意識に容認する人の割合の推移を示したものである。このグラフから、男子と女子それぞれで、性のどのような規範意識が大きく変わりどのような規範意識があまり変わらないかを読み取って説明しなさい。つぎに、その変化のあり方は、社会学的に見ると何を意味していると言えるか、考えて書きなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：日本性教育協会編『「若者の性」白書』小学館、2025年、63頁